

専門研修「保育・子育て」

【第1回】	【実施日】	5月16日(火)、18日(木)
	【受講決定者数】	61名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の研修を受けて、改めて目の前の子どもや保護者が何を願っているのか、必要としているのかを常に考えて保育にあたる大切さを学びました。また子どもや保護者の方々の話を聞くときにはじっくり話を聞くことを意識して実践していきたいです。 ・たくさんの工作を教えていただき本当に楽しかったです。今すぐにも使える工作ばかりなのと、子どもに作り方を説明するときにはどのような言葉掛けをしながら教えるかということもあわせて学ぶことができました。 ・子どもたちの何気ない発見に共感し、大人も一緒になって楽しむことの大切さを改めて知りました。子どもたちの「やりたい」を引き出せるような環境構成をしていきたいと思いました。 ・私自身子どもとの関わりで悩んでおり、今回事例を見ながら話をしていく中で自分の関わりは共感から始まっていないこと、共感が足りないことに気付かされました。子どもの何気ない姿や自分の関わりを記録して振り返り、成長できるように頑張りたいです。
【第2回】	【実施日】	6月6日(火)、8日(木)
	【受講決定者数】	72名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の講義の中で新人保育士であっても保育のプロとして保護者の悩みや思いを聞くことは何も問題ないということを知り、自分に自信が持てました。 ・セロハンテープや両面テープ、ボンドの使い分け、画用紙の繊維の向きなど道具や素材についてのことも多く学ぶことができよかったです。 ・一見普通の保育室に見えても、子どもの視覚的にどのような刺激があるかや生活の流れと動線を結びつけて考えられていて、感心する内容ばかりでした。 ・子どもたちと関わる中で面白いと感じる瞬間や子どもの感性に触れて驚かされる瞬間を忘れたくない、記録に残したいと強く感じました。子どもの声に耳を傾け、ひらめきを忘れないユーモアのある保育者でありたいです。